

株式会社Fusion サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 7 月 25 日

株式会社北洋銀行
札幌南支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社Fusion	
代 表 者 名	樋口 浩一	
所 在 地	- 札幌本社 北海道札幌市中央区大通西 6 丁目 10 番地 エナスクエア大通ビル 8 階 - 札幌開発センター 北海道札幌市中央区大通西 6 丁目 10 番地 大通公園ビル 4 階 - 東京事業所 東京都港区東新橋 2-7-3 BIZMARKS 新橋汐留	
資 本 金	1,000 万円	
従 業 員	46 名 (2025 年 4 月現在)	
業 種	ソフトウェア業	
事 業 内 容	- SES(客先常駐型システム開発) - ニアショア(ラボ型システム開発) - 自社開発(製品開発)	
沿 革	2009 年 7 月 2015 年 7 月 2018 年 2 月 2018 年 3 月 2020 年 3 月 2020 年 7 月 2023 年 5 月 2025 年 4 月	株式会社Fusion設立(資本金 1 万円) 資本金 1 百万円に増資 資本金 3 百万円に増資 東京都港区に事務所開設 ISMS認証取得 資本金 10 百万円に増資 SDGs宣言書 発行 札幌開発センターを開設

2. 経営方針

経営方針

1. お客様への質の高い仕事の結果を提供し続けること

お客様の期待に応え続け、その結果を上回り続けること
お客様から信頼され求められる存在になること

2. 常に一歩先を考え行動すること

相手が何を考え求めているかを常に考え先回りして行動すること

3. Change & Challenge

自分を越えるために挑戦し【技術者】【人】として成長すること
現状に満足せず常に挑戦し変化し続けること

株式会社 Fusion は 2009 年の設立・創業以来、お客様から寄せられる多種多様な要望を形にするため、高い技術力でお客様にとって最善のサービス・商品を提供している。2018 年には東京事務所を開設し、さらなる品質の向上とお客様に寄り添った企業活動を目指し、変化・成長し続けることをミッションとしている。

3. 事業概要

株式会社 Fusion は札幌市中央区に本社を置くソフトウェア業者である。札幌市の他、2018 年より東京都港区にも事業所を構え、経営方針に掲げる通り、お客様より寄せられる多様なニーズに応えられるよう、最善のサービスを提供するため挑戦し続けている。

事業内容は①依頼のあったクライアント企業にエンジニアを常駐させ各種システムの設計や開発業務支援を行う「システムエンジニアリングサービス (SES)」、②クライアント企業からの依頼を受け、自社の開発室からのリモートアクセスによりシステム開発支援や保守関連業務を行う「ニアショア開発」、③自社製品の開発を行っている。一例として直近では宝飾品製造卸メーカー企業などをターゲットとした在庫管理システム「JASMIN」を開発、リリース。

業務の多くにパソコンを用いるため節電などの環境面に対しての配慮が難しい業種でありながら、社内で SDGs について考え実行する委員会を発足し、日中の消灯や、ラベルレスペットボトルの利用など、小さなところから持続可能な社会の実現に貢献する取り組みを行っている。

・自社開発製品「JASMIN B/R」



お客様の「使いやすさ」を追及した設計。付属のコードリーダーやラベルプリンタで感覚的な操作が可能。



出所：株式会社 Fusion 提供資料

株式会社 Fusion は、東京事務所の開設や自社新製品の開発からも分かる通り成長段階にある企業であり、人材の確保から定着が求められる。その中で社員のエンゲージメントを高めるための取り組みとして、SDGs についての勉強会の企画・実施や全社で行う懇親会などを行い組織の活性化を図っている。

2023 年 5 月には SDGs 宣言書を発行。女性管理職の積極的登用などの働きやすい職場づくりをはじめとして SDGs の達成に向けた様々な取り組みを行っていくことを宣言し、自社HPにて宣言書を公開している。

また今後の取り組みとして、貧困に苦しむ国々や環境保護に対しての募金活動・寄付を企画している。



会社全体でのお疲れ様会の様子。
貸切会場にて一年間の仕事の労いと会社の成長を全員で祝った。

出所：株式会社 Fusion 提供資料

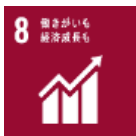
4. サステナビリティ目標

株式会社 Fusion の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、株式会社 Fusion の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、株域会社 Fusion のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	正社員の有給取得率を 70%以上にする。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。